

福島こどものみらい映画祭 移動映画復興プロジェクト 報告書



- | | |
|-----------|----------------------|
| 12月17日(土) | 会場:伊達市 月舘町中央公民館 |
| 2月25日(土) | 会場:会津美里町 楢葉町応急仮設住宅内 |
| 3月4日(日) | 会場:福島県立博物館 講堂 |
| 3月28日(水) | 会場:郡山市 おだがいさまセンター |
| 3月30日(金) | 会場:会津若松市 河東学園応急仮設住宅内 |

昨年発生した東日本大震災では、多くの犠牲者と甚大な被害をもたらしました。福島こどものみらい映画祭は、映画上映を通して元気のみなもと・心のよりどころを創出し、復興への活力を提供していきたいと考え、震災復興プロジェクトを計画・実行しています。未来を担う「子ども」が震災に負けず、困難に打ち勝つ強い心を醸成してもらいたいと考え、移動無料映画会を開催しました。また、子供だけでなく、仮設住宅に引きこもりがちな高齢者の皆さんにも、若かりし頃を思い出していただき、復興の活力にしていきたいと思ひ、被災し避難を余儀なくされている子供たちやお年寄りに、勇気や元気、楽しみを与えられるような映画を実行委員会を選び、また、仮設住宅の皆さんのリクエストに応えた映画を上映しました。

実 績

2011年12月17日(土)

会場 伊達市 月館町中央公民館

上映作品 クレヨンしんちゃんモーレツオトナ帝国の逆襲
男はつらいよ 柴又より愛を込めて



参加者数 120名

2月25日(土)

会場 会津美里町 檜葉町応急仮設住宅内

上映作品 こまねこ、ALWAYS 三丁目の夕日



参加者数 42名

3月4日(日)

会場 福島県立博物館 講堂

上映作品 クレヨンしんちゃんあっぱれ戦国大合戦
男はつらいよ 寅次郎夕焼け小焼け



参加者数 113名

3月28日(水)

会場 郡山市 おだがいさまセンター

上映作品 ONE PIECE THE MOVIE エピソードオブチョッパー+ 冬に咲く、奇跡の桜
鉄道員(ぽっほや)



参加者数 128名

3月30日(金)

会場 会津若松市 河東学園応急仮設住宅内

上映作品 クレヨンしんちゃんモーレツオトナ帝国の逆襲、ALWAY 三丁目の夕日



参加者数 38名

総 評

- ふるさとへ帰れない仮設住宅の被災者の方々にとって、映画の中の風景はふるさとそのもので、涙して映画をご覧になっている方が多かったのが印象的でした。
- 仮設住宅で重要なコミュニケーションという面でも、映画を見た後、皆さんで話をしたり、隣近所誘いあって見に来たり、交流が活性化したと考えます。
- 動員数に関しては、告知がうまく出来ていなかったと思います。上映作品が決まってから上映迄の日数が少なく、チラシの配布はしましたが、もう少し時間があれば・・・と思いました。上映依頼は急なものが多く、告知に関しては次回からの課題です。

アンケートより

- ・久しぶりに泣きました。本当に良かった、ありがとうございました。
- ・友達と約束して見に来ました。また来て下さい。
- ・青春時代を思い出しました。生きる気力がわきました。
- ・寅さんはやっぱりいい。子供のアニメも初めてみました。
- ・月に1から2回くらいやってくれと嬉しい。
- ・映画なんて何十年ぶりに見たか。若いころを思い出した。
- ・久しぶりに笑った。やっぱり映画はいいね。
- ・みんなでこうやって映画を見るのはいいもんだ。
- ・感動しました。ありがとう。
- ・もっとたくさんの仮設の人に見て欲しい。
- ・あちこち行くのかい。また来てほしいね。
- ・娘の仮設住宅にもお願いします。
- ・会津は寒いけど、今日は身体も心もあつくなったよ。
- ・ドラえもんがみたいです。
- ・日本の映画はいいね。泣いちゃったよ。
- ・次回来たら、また見に来ます。
- ・必ずまた来て下さい。